

王南通信

令和4年4月18日 第2号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>



王南通信の、国語や算数の授業が伝えています。主に薄緑が太子、薄橙が畠田の記事にしてくださいませ。



授業参観について

今週の木曜日に太子学舎で、水、金曜日に畠田学舎で授業参観を予定しています。初めての学舎や学級で、友達や担任の先生とどのように過ごしているのか、ぜひその1コマをご覧いただきたいと計画しています。しかし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては町とも協議の上、急に中止せざるを得ないことも考えられますのでご理解願います。また、参観は感染対策のため、2つのグループに分けて実施いたしますが、体調管理やマスク等、それぞれに感染対策にご留意いただきますようお願いいたします。子どもたちの元気な姿をご覧いただけますことを心から願っています。

登校班での集団登校

先週の火曜日から、太子学舎の1年生から4年生までの全員がそろった生活が始まっています。学年当初には、各学年や学級ごとに係を決めたり当番活動を始めたりと、それぞれの学年らしいさまざまな活動が行われます。1年生は、毎日の生活を自分で行えるよう、朝に教室に来てからすることを順に覚えたり、ロッカーやトイレの使い方を学習したりしたことでしょう。2年生以上のみんなは、水曜日からは給食も始まりました。

今年度は、4年生のみんなが登校班の班長として班登校を行っています。3年生が班長をしている班もあるかもしれません。これまでの「緑のおじさん」のみなさんに加えて、多くのボランティアのみなさんが立哨してくださっています。また、畠田地区のおうちのみなさんも毎朝いっしょに登校してくださっており、本当にありがたく思っています。今、みんなが元気に過ごしている毎日の学校生活は、実は多くのみなさんに朝から見守っていただき、支えていただいているのですね。「おはようございます」のあいさつにプラスワン。「ありがとうございます」を付け加えましょう。きっととても温かくすてきな思いがあふれる朝になることでしょう。

うれしいことがありました。朝に門でみんなを出迎えた後、緑のおじさんのみなさんが集まってくれますが、「登校班の班長さんが、横断歩道などでしっかりと旗を使って班のみんなが安全に登校できるようがんばってくれますね」とほめておられました。私は自分がほめられるよりもずっとうれしく思いました。ありがとう、班長のみんな、そして班長といっしょに安全に登校してくれている太子学舎のみんな。



初めて国語や算数の学習をしました

1年生で国語や算数の学習が始まりました。国語ではえんぴつの持ち方の練習を、算数では10までの数の読み方や数え方の学習を行っています。2年生から9年生のみんな、初めて学習した日のことを覚えていますか。今いっしょけんめい学んでいる1年生の姿は、きっとその日のみんなの姿でもあったのですね。



先輩から後輩へ……

先週の月曜日に1年生の入学式と7年生の進級式を行いました。ほかの学年の人たちは自宅学習となり、直接1、7年生をお祝いすることはできませんでした。

とはいえ、畠田学舎の進級式では9年生の代表が参加し、7年生へのメッセージを話してくれました。とても分かりやすく温かい言葉で、私の式辞よりよほど7年生の心に届いたことだと思います。すてきな進級式になりました。

こうした先輩から後輩へのメッセージは、畠田学舎ではすべての学年で届け合っています。9年生に対しては卒業していった先輩たちが、1年間の過ごし方や学習のことなど、自分たちの経験からのアドバイスを贈っています。今年度から畠田学舎の仲間になった5、6年生へは、先輩たちが温かい歓迎の言葉を贈っていました。こうした先輩から後輩へのメッセージは、贈られる側にとってもうれしいものですが、贈る側にとっても他者の気持ちを思いやり、他者のために自分にできることをする機会であり、そうすることによって実は自分自身の自己有用感も高めてくれたのだらうと思います。他者のことを考え、他者のために何かをするということ。それは自分自身のために何かをしていることと同じだと私は考えています。行き詰まったり悩んだりしているときは、自分のことばかり考えてしまいがちですが、気持ちを切り替え、自分のためには今できることだけをすればいいし、他者のために自分ができることがあれば積極的にする。そんなことをしているうちに、いつの間にか悩みを乗り越えられることもあると思います。

進級式を迎える7年生の教室の黒板には、美術部の人たちがメッセージやイラストを描いて歓迎の気持ちを表していました。みんな、それぞれの思いやりで互いを支えています。南義務教育学校は、本当にすてきな学校です。みんな、どうもありがとう。

